

S2-09

高機能消防指令システム要求水準書
新消防指令システムに求める装置要件

天草広域連合消防本部

令和8年3月

新消防指令システムに必要な装置のうち構成機器、仕様及び数量を指定するものを表 1に示す。

なお、表 1で記載するシステム型について、「離島型」は離島に設置するもの、「Ⅱ型」は人口規模 10 万人以上 40 万人未満の消防本部で利用されるシステム、「Ⅲ型」は 40 万人以上の消防本部で利用されるシステムとしている。

表 1「装置一覧」

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
① 指令装置					
ア	指令台	1	指令台	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話 119 番通報の転送用及び転送受信用の一般用ISDN回線又はIP電話回線(災害時優先)を備えていること ・119 番通報の内線転送用の回線を備えていること ・指令台の筐体は、ディスプレイ装置4台が搭載可能であるものとする ・指令台は、堅ろうな据置型の座席とし、扱者による操作が迅速に行えるよう整然と配置されたものであること ・各種ディスプレイの操作は、キーボード、マウス、タッチペンとし、それぞれの操作を1つのキーボード、マウスで行えること ・指令台卓上は、筆記作業のスペースを確保すること ・指令台は、人間工学的に操作性・視認性を重視し、各種ディスプレイが各種光源からの反射を防止する措置(角度調整等)がなされる等、扱者に身体疲労を与えないものであること ・無線との接続は、将来消防救急デジタル無線との接続を考慮し、異メーカー接続用共通インターフェイス機構(TS-1023)を具備すること。 ・以下の仕様を想定した構成であること 平常時: 指令台1卓あたり通信指令員1名利用 輻輳時: 指令台1卓あたり通信指令員2名利用 	2卓
		2	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・23インチ相当、カラー液晶 ・指令台1卓あたり4台の構成とする。なお、指令台1席の通常運用時は4画面(自動出動用端末、地図等検索装置、支援情報端末、および受付補助端末(多目的情報端末))により構成運用するものとするが、輻輳時には2画面(自動出動用、地図等検索用)×2席運用が可能な構成とする。 ・支援情報端末(多目的ディスプレイ)、受付補助端末のディスプレイは自動出動指定装置・地図等検索装置のディスプレイと兼用とする。 ・全面タッチパネル方式 	-
		3	ペアコントロール機能	<ul style="list-style-type: none"> ・災害受付時において受付した指令台に対して、他の指令台又は指揮台から指令管制サポートを行うことができること。また受付した指令台とサポートした指令台が主従関係になり、従側は操作制限があり、簡単な操作で主従関係の切替えができること。また、画面参照 	-

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				のみ可能なモードを有すること。	
イ	自動出動指定装置	-	-	・指令装置及び地図等検索装置と連動させて、災害地点の決定、出動隊の自動編成、出動指令、災害種別に応じた消防救急活動に必要な情報の検索等緊急時における一連の情報処理の自動化を行うことができるもので、制御処理装置、ディスプレイ等の周辺装置から構成されるものであること。なお、性能規定については以下を基本とする。	-
		1	制御処理装置	・自動出動指定装置を構成する各装置を制御する中 枢の機能を有するものとし、全ての指令台に対応ができるものであること ・ラックマウント形式として自立式ラックに收容されること ・処理能力:インテル(R) Xeon(R)プロセッサ 2.8GHz以上 ・主記憶装置:8GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM ・ディスク容量:300GB以上(RAID構成) ・OS:Windows server2022またはRedHatEnterpriseLinux	2台
		2	ディスプレイ (指令台設置)	・23インチ相当、カラー液晶 ・ディスプレイ1台に障害が生じた場合、他指令台に影響がないような構成・構造とすること ・指令台1卓あたり1台の構成とする ・最大表示画素数:1,920ドット×1,080ドット以上 ・表示色:1,670万色以上	2台
		3	メンテナンス装置	・新消防指令システムのネットワークに接続し、データ登録・修正、データセットアップが実施できること ・処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:4GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM ・ディスク容量:256GB以上(RAID構成) ・OS:Windows	1台
ウ	地図等検索装置	-	-	・指令装置及び自動出動指定装置と連動させて、災害地点周辺の地図情報を行うことができるもので、地図等検索装置、地図用ディスプレイ等の周辺装置から構成されるものであること。なお、性能規定については以下を基本とする。	-
		1	地図等検索装置	・地図エンジンは国産製エンジンを採用し、システムサポート体制が整えられていること ・23インチ相当の画面仕様に合わせた解像度でアプリケーションを開発すること ・処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:8GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM	2台

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				<ul style="list-style-type: none"> ・ディスク容量: 256GB以上 (RAID構成) ・OS: Windows 	
		2	地図用ディスプレイ(指令台設置)	<ul style="list-style-type: none"> ・23インチ相当、カラー液晶 ・最大表示画素数: 1,920×1,080ドット以上 ・表示色: 1,670万色以上 ・指令台1卓あたり1台の構成とする 	2台
		3	メンテナンス装置	<ul style="list-style-type: none"> ・処理能力: インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置: 4GB以上 ・内蔵記憶装置: DVD-ROM ・ディスク容量: 256GB以上 (RAID構成) ・OS: Windows 	1台
		4	住宅地図	<ul style="list-style-type: none"> ・天草市、上天草市、苓北町全域の住宅地図 ・既存システムで使用している地図((株)ゼンリンZmapTown II)の情報の消滅による加筆情報を反映できること。なお、住宅地図については地図ライセンス等の継続使用可能である場合は、現行版の流用を可能とする。 	-
		5	道路地図	<ul style="list-style-type: none"> ・全国都道府県地図または住友電気(株)製 全国デジタル道路地図(熊本県、鹿児島県、福岡県) 	-
		6	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・グーグルマップに連動し(位置情報提供)表示できること 	-
エ	支援情報表示装置又は多目的ディスプレイ	1	支援情報表示装置又は多目的ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・指令台・指揮台に設置され、指令管制運用に必要な各種情報を任意に表示することができる。本装置は、自動出動指定装置、地図等検索装置とは独立した装置で構成し他装置が故障した際においても切替操作等することなく継続運用が行えること。輻輳時は切り替える事で使用できること。 	2台
		2	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・23インチ相当、カラー液晶、全面タッチパネル方式 ・ディスプレイ1台に障害が生じた場合、他指令台又は指揮台に影響がないような構成・構造とすること ・指令台1卓あたり1台の構成とする ・最大表示画素数: 1,920ドット×1,080ドット以上 ・表示色: 1,670万色以上 	
		3	手書きメモ入力機能	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットのペンやマウス等を使用して、手書き情報を入力することができること。 	
		4	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・グーグルマップに連動し(位置情報提供)表示できること 	
オ	多目的情報表示装置又は受付補助ディスプレイ	1	多目的情報表示装置又は受付補助ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・指令台・指揮台に設置され、指令管制運用に必要な各種情報を任意に表示ことができ、かつ自動出動指定装置及び地図検索装置と連携して、必要な各種支援情報を有効に表示できるものであること。更に通報者との通話内容を記載できる手書きメモ機能を有すること。自動出動指定装置、地図等検索装置とは独立した装置で構成し他装置が故障した際においても切替操作等することなく継続運用が行えること。輻輳時は切り替える事で使用できること。 	2台

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
		2	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・23インチ相当、カラー液晶、全面タッチパネル方式 ・ディスプレイ1台に障害が生じた場合、他指令台又は指揮台に影響がないような構成・構造とすること ・指令台1卓あたり1台の構成とする ・最大表示画素数:1,920ドット×1,080ドット以上 ・表示色:1,670万色以上 	
		3	手書きメモ入力機能	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットのペンやマウス等を使用して、手書き情報を入力することができること。 	
		4	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・グーグルマップに連動し(位置情報提供)表示できること 	
カ	長時間録音装置	1	長時間録音装置	<ul style="list-style-type: none"> ・装置架に收容又は卓上型とすること。 ・119番通報の内容や無線交信が独立して自動又は手動制御で録音できるものとし、指令台・指揮台・無線統制台等、通信操作部からの遠隔制御にも対応されているものとする。 ・キーボード、マウスによる操作で検索再生ができること ・次の性能を有すること <ul style="list-style-type: none"> ① 録音時間:30,000時間以上 ② バックアップ:570時間(外部記録媒体等) ③ 收容回線数(最大):16チャンネル以上 ・ラックマウント形式として自立式ラックに收容されること 	1台
キ	指令制御装置	1	指令制御装置	<ul style="list-style-type: none"> ・指令制御装置は、收容架内に收容されており、将来の業務拡大に伴う回線増設についても応じられるよう配慮されていること ・二重化構成とし、障害時は予備系へ自動で切り替わること。また予備系障害の際は非常用指令設備へ自動で切り替わること。なお、指令台又は指揮台から手動で非常用指令設備への切替操作が行えること。 ・システム改修、変更、機器更新の試験、移設等については、現行運用業務に極力影響を与えないよう実施すること ・保守点検が容易でかつ防塵のための配慮がなされていること ・保守点検時においては、現行運用業務に極力影響を与えないよう実施すること ・制御方式:デジタル電子回路方式又は蓄積プログラム制御方式 ・通話路方式:PCM時分割方式またはIP制御時分割方式 	1式
ク	非常用指令設備	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・指令制御装置等に障害が発生した場合でも本装置にて運用できること ・119番回線、音声指令回線、加入回線、専用回線等と接続できること ・通報受付、指令台又は指揮台への表示、署所等への指令、関係機関との連絡等処理できること ・指令制御装置と同じ構造とし、指令台又は指揮台の 	1台

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				各席で障害前と変わらぬ運用が可能なこと ・指令制御装置から本装置への切替えは自動で行えること	
ケ	携帯電話・IP電話受信転送装置	-	-	・携帯電話 119 番通報及びIP電話 119 番通報を緊急通報呼用ISDN回線又はIP電話回線で受信可能であり、一般用ISDN回線又はIP電話回線(災害時優先)により、携帯電話 119 番通報の転送及び転送受信ができるものであって、119 番通報呼の転送と同時に発信者番号、電話事業者コード等を転送及び転送受信する能力を備えているものであること ・携帯電話、IP電話事業者の追加及び削除した場合にも容易に対応できる容量及び構造であること	1台
コ	カラープリンタ	-	-	・指令系ネットワーク(LAN)に接続し、ネットワーク経由で複数のシステムから本装置へ共有ができること ・対応用紙サイズ:A3、B4、A4、B5、A5	1台
サ	署所端末	1	署所端末	・署所に設置するものとし、出動指令の受令が行えるものであること ・装置の障害時には、警報出力を指令センターへ通知できること ・外部出力として、HDMI のポートを 1 つ以上設けること。	13式
		2	署所情報表示盤	・既存の署所情報表示盤を利用し映像を表示させることができること(HDMI 出力等)	-
		3	駆込み(駆け付け)通報用電話	・整備対象外とするが、既設設備を撤去する	13台
② 指揮台					
ア	指揮台	1	指揮台	・指令台と併設するものとし、指令台の指揮統制を有効に行えるものであること ・指令台と同等の機能を有すること。・ディスプレイ装置4台が搭載可能であること	1卓
③ 表示盤					
ア	表示盤	-	-	・車両運用状況を有効に表示できる車両運用表示盤、気象観測情報等支援情報を有効に表示できること ・支援情報表示盤及び消防救急業務に必要な各種支援情報を切り替えて有効に表示できること ・多目的情報表示装置の全部又は一部をもって構成されるものであること ・指令台機能として使用する表示盤は、多目的表示盤として、車両運用表示や支援情報表示を行うことができれば、個別機能構成に限定しない ・100インチ相当4面マルチ分割画面 1台 ・50インチ相当 4台 ・解像度:1,920×1,080ドット	-
		1	映像制御装置	・入力信号に対して容易に映像ソース及び音声を選択でき、任意に選択した液晶ディスプレイに出力できること	1台

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				<ul style="list-style-type: none"> ・入出力信号の選択制御ができること ・遠隔制御ができること ・入力側ケーブルの補償回路を有すること ・分配回路数:入力1回路、出力2回路以上 ・災害対策室の仮設モニタへ出力可能とすること(2系統) 	
④ 無線統制台					
ア	無線統制台	1	無線統制台	・既存流用とする。	-
⑤ 指令電送装置					
ア	指令電送装置	1	指令電送装置	<ul style="list-style-type: none"> ・指令台又は指揮台の出動指令操作と連動して自動出動指定装置からの出動指令情報を署所・消防車両等へ電送できるものとし、指令情報送信装置及び指令情報出力装置をもって構成されるものであること。なお、性能規定については以下を基本とする。 ・指令情報送信装置については他装置に機能実装も可とする ・処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:4GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM ・ディスク容量:256GB以上(RAID構成) ・OS:Windows 	1式
		2	指令情報出力装置(各署所に設置)	<ul style="list-style-type: none"> ・処理制御装置、ディスプレイ及び指令情報出力プリンタで構成され、指令情報出力プリンタは、レーザ型または LED 乾式電子写真方式の高速プリンタ装置であること <処理制御装置> <ul style="list-style-type: none"> ・処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:4GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM ・ディスク容量:256GB以上(RAID構成) ・OS:Windows <ディスプレイ> <ul style="list-style-type: none"> ・23インチ相当、カラー液晶 ・最大表示画素数:1,920×1,080ドット以上 ・表示色:1,670万色以上 <プリンタ> <ul style="list-style-type: none"> ・印字方式:電子写真方式 ・解像度:1,200ドット×1,200ドット ・印字速度:A4(横)35頁/分以上 ・印字文字:日本語、英数、カナ 	13台
⑥ 気象情報収集装置					
ア	気象情報収集装置	1	気象情報収集装置	本装置は、管内3箇所にある気象庁アメダスの観測データを表示するクラウドサーバを構築するものとし、災害対策の支援情報として活用できること。なお、クラウドサーバではWEB画面を作成し、クライアントPCからMicrosoft Edgeなどのブラウザを使用して、観測データ	1式

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				<p>を閲覧できること。また、指令センターに設置する中継ユニット経由で、自動出動指定装置へ連携できることとし、災害予防又は災害処理対策が迅速に行えるよう確かな気象状況が瞬時に把握できること。</p> <p>また、御所浦分署についてはオンプレミスでの構築とし、風向風速計を設置すること。</p> <p>クラウドサーバの使用料が必要となる場合は、運用開始日から10年間分の費用も含むものとする。</p>	
		2	アプリケーション仕様	<p>下記の仕様を満足することとし、インターネットに接続されているクライアント PC から Microsoft Edge などのブラウザを使用して閲覧できること。</p> <p>① 観測データは、10分毎に自動更新すること。また、観測データは5年以上保存可能なこと。</p> <p>② 警報（閾値）の設定が任意に2段階可能なこと。なお、警報（閾値）は要素と閾値の組み合わせ（and/or）で任意に設定できること。また、観測したデータが設定した警報（閾値）を越えた場合は、トップ画面のヘッダの色を黄、赤色で表示させること。</p> <p>③ クライアント PC 上からデータのバックアップ・レストアが容易にできること。</p> <p>④ クライアント PC 上から CSV 形式のファイルデータがダウンロードできること。</p> <p>⑤ 累計雨量の自動集計ができること。</p> <p>⑥ クライアント PC 上から各帳票は、全て PDF ファイルに変換し、印字できること。なお、印字項目は下記の通りとすること。</p> <p>(1) 平均風向・平均風速 (2) 瞬間最大風速・その時の風向 (3) 気温（現在、平均・最高・最低） (4) 湿度（現在の相対・実効^{※1}、相対：平均・最高・最低、実効：平均・最高・最低） (5) 雨量（時間積算、10分間最大積算、日積算、積算日数） (6) 気圧（現地気圧・海面気圧及び最高・最低） (7) 日報・月報での最高・最低の起時及び起日、起月、夏日冬日の日数 (8) 風向頻度 (9) 月日時分</p> <p>※1 実効湿度は、相対湿度から演算すること。</p> <p>⑦ メンテナンス機能はユーザー名とパスワードなどで管理し、管理者のみ操作できるようにしておくこと。</p>	
		3	機器仕様（中継ユニット）	<p>本装置は指令センターに設置し、観測データを自動出動指定装置へ出力するとともに、下記の仕様を満足すること。なお、性能規定は以下を基本と</p>	

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				する。 ① CPU i. MX6ULL, Arm Cortex-A7 (528MHz) ② メモリ 512MB (DDR3-800) ③ イーサネット RJ-45×1 ポート 10BASE-T/100BASE-TX, Auto MDIX 対応 ④ 入力 クラウドよりファイル受信 ⑤ 出力 FTP サーバによるファイル送信 ・ 気象庁発表の注意報/警報/特別警報 ・ 気象庁アメダスの観測データ ⑥ SDカードスロット microSDカード×1スロット (内蔵) SDカード容量: 16GB ⑦ OS Linux ⑧ 電源 AC100V 50/60Hz ⑨ スイッチ POWER: 電源投入時使用 SW: OS シャットダウン時使用 ⑧ LED ステータス (OS 起動時ランプ点灯) ⑨ ヒューズ 1A-250V ⑩ 外形寸法 W265mm×H78mm×D150mm (突起部を除く) ⑪ 質量 約 1.8kg (ケーブル等を除く) ⑫ 動作環境 温度-20~70°C (結露なきこと)	
		4	風向風速計 (御所浦分署)	風向風速発信器 ① 検出方式 風向: 直流セルシン式 風速: 交流発電式 ② 測定範囲 風向: 0~360° 風速: 2~60m/s ③ 出力信号 シリアルカレントループ 風向風速表示器 (Web 機能付) ④ 表示、操作 10.4 インチカラー液晶、タッチパネル式 ⑤ データ表示 瞬間、2分、10分切替式 ⑥ 警報出力 3点 ⑦ LAN出力 LAN1 TCP/IP、UDP/IP LAN2 Web閲覧用 ⑧ 電源 AC100V 50/60Hz	
⑦ 災害状況等自動案内装置					
ア	災害状況等自動案内装置	-	-	・ 加入電話等による市民からの災害状況や当番病院の問合せ等に対し、案内ができるものであること。なお、外部クラウドサービスの利用も可とする。 ・ 次の性能を有すること ① 収容回線数: 4回線以上 ② 音声録音時間: 最大30分以内とし、任意に時間設定ができること ③ 外部クラウドサービスを使用する際に、使用料が必要となる場合は、運用開始日から10年間分の費用も含むものとする	1式

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
⑧ 順次指令装置					
ア	順次指令装置	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に、非番職員、消防団員及び関係機関に順次呼出しによる招集指令が行えるものであること。なお、外部クラウドサービスの利用も可とする。 ・ラックマウント形式として自立式ラックに收容されること ・外部クラウドサービスを使用する際に、使用料が必要となる場合は、運用開始日から10年間分の費用も含むものとする 	1式
⑨ 音声合成装置					
ア	音声合成装置	1	音声合成装置	<ul style="list-style-type: none"> ・災害通報からの覚知情報を基に、災害種別、災害地点、出動車両等の情報を自動的に編集し、指令及び案内メッセージの音声合成ができるものであること ・指令回線容量は、各台からの指令を扱う座席数への接続数を1台の音声合成装置で満たすこと ・音声登録容量は、消防本部管内の全住所及び災害種別・出動区分等の指令時に必要な容量とし、6,000語程度まで可能とすること ・音声合成装置の機能は装置単独設置でなく、他の装置に機能的に包括されることも可とする ・性能規定については以下を基本とする <p><制御装置></p> <p>下記、もしくは同等以上のスペックを有すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:8GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM ・ディスク容量:256GB以上(RAID構成) ・OS:Windows 	1式
⑩ 出動車両運用管理装置					
ア	出動車両運用管理装置	1	出動車両運用管理装置	<ul style="list-style-type: none"> ・車両運用端末装置を介し、車両動態及び車両位置情報等を受信、管理が行えること。 ・なお、他装置に機能実装も可とする ・自動出動指定装置及び車両運用表示盤に接続できるものであり、車両の位置情報を管理できるものであること ・制御処理装置(サーバ)の動作状況を常時監視し、異常が発生した系の切替え・切離しができること ・伝送回線:デジタル専用線、広域イーサネット、市のイントラネット回線等 ・伝送速度 64kbps以上 ・登録車両数:100 車両以上 ・動態情報数:25動態以上 <p>なお、性能規定については以下を基本とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理能力:インテル(R) Xeon(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:8GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM 	1式

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				<ul style="list-style-type: none"> ・ディスク容量:600GB(または300GB×2)以上(RAID構成) ・OS:Windows server2022または RedHatEnterpriseLinux 	
		2	車両運用端末装置	<ul style="list-style-type: none"> ・車両動態情報を管理装置に送信できるものであり、車両の位置情報をGPS等から取得し、管理装置に送信できるものであり、道路地図、住宅地図等を搭載し、ナビゲーション機能及び管理装置から受信した出動指令情報等の表示が行えるものであること ・車両の振動等による影響を受けない構造とし、車載環境(熱的・湿度的)に耐性を持った機器とする ・緊急車両の保守管理を考慮した部品構成とすること ・個人データ流出の危険性を排除するため、取外しが容易にできないよう、強固に取り付けられているもの(鍵付きクレードルを使用する等)であること ・自車位置の精度向上のため、車速センサーを搭載・接続し、GPS情報とともに位置情報に反映できる構造であること ・署内待機中に指令を受信した場合において、端末が自動で起動し、指令情報等を受信できる構造であること。また、自動で起動した車両運用端末装置は一定時間操作が行われなかった場合は自動で電源が遮断する構造であること。 ・電源:電源電圧 12V計車両及び 24V系車両に搭載できること ・モニター部:全面タッチパネル方式、10インチ以上 ・36台のうち、3台は指揮車用タブレットでの代替を可とする。なお、その場合はタブレットにはGPS機能(自車位置判定含む)、地図機能を具備すること。 ・住宅地図及び道路地図の表示ができること。 	36台
		3	車外設定端末装置	<ul style="list-style-type: none"> ・車両運用端末装置に付加し、消防車両の車両側面、後部座席等の位置に設置し動態設定操作ができること ・隊員用グローブ及び革製手袋等の装着環境で、問題なく動態設定ボタンを押下できること ・防滴・防塵 対策を施した構造であること ・本装置で設定可能な動態は、5種類以上とすること 	21台
⑪ システム監視装置					
ア	システム監視装置	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・本システムの運用状況を監視し、現在の動作状況及び障害発生等を通信指令員等に通知できるものであること ・障害発生時に、障害ブザー鳴動すること ・常時(24時間・365日)監視可能なこと。なお、性能規定は以下を基本とする。 ・処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ 3.0GHz以上 ・主記憶装置:4GB以上 ・内蔵記憶装置:DVD-ROM 	1式

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				<ul style="list-style-type: none"> ・ディスク容量: 256GB以上 (RAID構成) ・OS: Windows 	
⑫ 電源設備					
ア	電源設備	1	直流電源装置 (48V)	<ul style="list-style-type: none"> ・整流効率の高いものであること ・耐震性を十分考慮して据付設置すること ・DC-48V系の電源設備に接続し、電源供給ができること ・必要な情報(計測表示、故障表示、状態表示)を表示できる構造であること ・停電保証: 約3時間 ・出力電圧は DC-48V とすること ・構造は全面保守型とし、保守が容易に行える構造であること 	1式
		2	無停電電源装置 (指令センター用)	<ul style="list-style-type: none"> ・入出力盤、UPS盤及び蓄電池盤で構成され、各種ガイダンス、計測値、警報項目を液晶パネルに表示できる構造のものであること ・本表に記載されている装置のうち、指令台(①-ア)、自動出動指定装置(①-イ)、地図検索装置(①-ウ)、支援情報表示装置又は多目的ディスプレイ(①-エ)、多目的情報表示装置又は受付補助ディスプレイ(①-オ)、長時間録音装置(①-カ)、指令制御装置(①-キ)、非常用指令設備(①-ク)、指揮台(②-ア)、表示盤(③-ア)、指令伝送装置(⑤-ア)、気象情報収集装置(⑥-ア)、災害状況等自動案内装置(⑦-ア)、順次指令装置(⑧-ア)、音声合成装置(⑨-ア)、出動車両運用管理装置(⑩-ア)、システム監視装置(⑪-ア)、統合型位置情報通知装置(⑬-ア)、中央消防署用署所端末装置(①-サ)については、本装置での稼働対象とすること。なお、既設流用も可とする。 ・次の性能を有すること ① 定格容量: 5kVA相当 ② 交流入力 <ul style="list-style-type: none"> ・電圧: 100V±10% ③ 交流出力 <ul style="list-style-type: none"> ・電圧: 100V±10% ④ 停電保証 <ul style="list-style-type: none"> ・非常電源にて停電時 100%負荷で 10 分以上の保証ができること 	2式
		3	無停電電源装置 (署所用)	<ul style="list-style-type: none"> ・本表に記載されている装置のうち、署所端末(①-サ)、指令伝送装置(⑤-ア)については、本装置で稼働対象とすること。 ・次の性能を有すること ① 定格容量: 1.5kVA相当 ② 交流入力 <ul style="list-style-type: none"> ・電圧: 100V±10% ③ 交流出力 <ul style="list-style-type: none"> ・電圧: 100V±10% 	12式

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				④ 停電保証 ・非常電源にて停電時 100%負荷で 10 分以上の保証ができること	
		4	分電盤	・所要の分電盤を設置すること	1面
⑬ 統合型位置情報通知装置					
ア	統合型位置情報通知装置	1	統合型位置情報通知装置	<ul style="list-style-type: none"> ・119 番通報を受けた場合には、発信位置に関する情報を自動的に通知し、これに連動して発信位置、電話番号等を瞬時にディスプレイに表示できるものであること ・119 番通報における災害地点等が不明な場合には、発信地照会要求ボタンを押すことにより、通報に使用された電話の設置場所、電話番号、契約者名、電話機の種類を瞬時にディスプレイに表示できるものであること ・携帯電話事業者、電話事業者及びNTTが提供する位置情報サーバとIP-VPN網を介して接続できること ・ラック搭載もしくは他装置組み込みとし、省スペースでの構築をすること ・ラックマウント形式として自立式ラックに收容されること。なお、性能規定は以下を基本とする。 <p><受信装置> 下記、もしくは同等以上のスペックを有すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理能力：インテル(R) Xeon(R) E-2224(3.40GHz, 4C/4T)と相当以上 ・主記憶装置：8GB以上 ・内蔵記憶装置：DVD-ROM ・ディスク容量：300GB以上 (RAID構成) ・OS：LinuxまたはWindows ・二重化構成や他装置への組み込みも可とする <p><ルータ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・RAM：256MB以上 ・Flash ROM：32MB以上 ・対応回線：IP-VPN網 	1式
⑭ 消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス関連機器					
ア	標準IFGW	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・「消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書」に沿った仕様とすること ・別途整備される緊急通報サービスからの通信を送受信する専用端末と接続できること ・接続数(接続する専用端末数)：1以上 ・接続先である専用端末の増加に対応可能な仕様とすること ・ラック搭載し、省スペースでの構築をすること 	必要数は受注者にて提案すること
⑮ セキュリティ関連機器					
ア	ファイアウォール	-	-	・新消防指令システムと連携する関連システム(外部システム・公衆インターネット網等)との間に設置すること	必要数は受注者にて提案す

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				・ラックマウント形式として自立式ラックに收容されること	ること
⑩ネットワーク関連機器					
ア	ルータ	-	-	・通信指令室と各署所を光回線等で接続できること	必要数は受注者にて提案すること
イ	ハブ	-	-	・100BASE-TX、10BASE-T自動認識ポートを実装すること ・上位のルータと接続できること ・スイッチング機能を有すること	
ウ	L3/L2スイッチ	-	-	・制御機能について、受注者は本要求水準書に記載する各種要件を踏まえ最適な機能を提案すること	
⑪119 補助受付装置					
ア	119 補助受付装置	-	-	・指令台等での受付業務が輻輳した場合、119 番着信受付、局線及び内線の発着信等、指令台の補助として使用する ・卓上型とすること	2台
⑫監視カメラシステム					
ア	監視カメラシステム	-	-	・消防本部、消防署及び出張所内の指定の位置(別途指示)に設置し、その映像を指令室内にて表示できること ・Webカメラ等を使用し、広範囲を撮影できること ・ズーム等の遠隔制御ができること ・撮影した映像は指令室に設置するディスプレイに複数のカメラ映像を分割表示し、必要に応じいずれか1箇所の映像を拡大表示できること ・指令室に設置するモニタの映像を、必要に応じて多目的表示盤に表示できること	-
		1	監視カメラ	・次の性能を有すること ① プロトコル:IPv6/IPv4 ② 撮像素子:3840×2160ドット以上(4K画質) ③ ズーム:光学21倍以上 ④ 画角:水平最大58° 垂直44°(4:3モード) ⑤ 水平回転範囲:0°~350°	24台
		2	監視カメラ制御装置	・次の性能を有すること ① 記憶容量:HDD4TB(2TB×2)以上 ② モニタ端子:HDMI1系統以上	1式
		3	PoE SW-HUB	次の性能を有すること ① 10BASE-Te、100BASE-TX、1000BASE-T自動認識ポートを実装すること ② 給電機能:IEEE802.3atに対応し、各ポート最大30Wまでの給電が可能であり装置全体で124W以上の給電が可能であること	必要数量は提案による
⑬拡張台					
ア	拡張台	-	-	・指令台等と併設し、周辺機器(電話機、その他装置等)の設置台として使用すること ・テーブル形状の据置型とすること	必要数は受注者にて提案すること

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
⑳携帯情報端末装置					
ア	携帯情報端末装置	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・査察対象となる防火対象物施設、危険物施設の台帳情報を携帯情報端末装置に格納し、査察業務の情報入力及び帳票出力を可能とし、署外においても査察情報の整備ができる機能である ・査察業務での操作を基本とする ・査察業務に利用する台帳情報は、簡便な操作で消防OAサーバから携帯情報端末装置に格納できること。同様に、査察業務終了後には、簡便な操作で携帯情報端末装置から消防OAサーバに査察業務後の台帳情報を反映できること。 	3台
イ	モバイルプリンター	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・印字方式:インクジェット ・バッテリー内蔵型で携帯情報端末装置から通知書等を印刷できること ・印字:A4、カラー 	3台
㉑避雷装置					
ア	高速電源避雷器	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、電源回線に設置し、電源線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS-C 5381-11 クラス I、II 対応)から負荷設備を保護する ・装置の稼働状態をランプ表示及び接点出力する 	1式
イ	高速電源避雷器(署所用)	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、電源線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS-C 5381-21 クラス C2、D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護する ・装置の劣化状態を接点出力する 	12式
ウ	高速回線避雷器	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、電源線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS-C 5381-21 クラス C2、D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護する ・装置の劣化状態を接点出力する 	1式
エ	高速回線避雷器(署所用)	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、電源線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS-C 5381-21 クラス C2、D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護する ・装置の劣化状態を接点出力する 	12式
㉒防災無線連動装置					
ア	防災無線連動装置	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・管内構成市町村(2市1町)が保有する防災無線と指令装置を接続し、火災等の災害発生した場合に、該当市町の防災無線を緊急一括で自動起動させて一斉放送及び音声合成装置と連動して、放送ができること ・サイレン一斉吹鳴後に自動出動指定装置及び音声合成装置と連動して、あらかじめ登録された放送順序で消防団招集及び災害情報等を自動的に放送できること 	1式
		1	制御処理装置	<ul style="list-style-type: none"> ・自動出動指定装置及び音声合成装置のデータ取込み、構成市町の防災無線装置等の起動及び終話処理を行うものであり、各機器とLAN接続されていること ・音声データについては音声合成装置の情報を共有することで、情報の2重登録を防ぎ運用の効率化が図られること 	-
		2	一斉放送選択制御装置	<ul style="list-style-type: none"> ・構成市町の防災無線遠隔制御機等に対して起動、放送、終話等の制御ができる集約型集中制御装置で、任意に放送該当市町村を選択し、サイレン一斉吹鳴及び肉声による音声放送ができること 	-
㉓情報共有システム					

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
ア	情報共有システム	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・指令センターで表示された各種データは指令装置と共有し管理されていること。表示された情報(現在の事案状況、車両出動状況等)は各署所で情報共有できること。 ・指令装置で更新された情報は自動反映されること。 ・全車両の最新の位置及び動態等を一覧表示でき、定期的に表示内容を自動更新できること。また、選択した車両の位置を地図上に表示できること。 	1式
イ	情報共有端末装置	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有端末装置は各署所に1台設置とし、情報共有システムの情報を表示できること。 ・消防業務システムの消防情報支援端末装置で機能を有する場合は兼用を可能とする。 ※必要数及び仕様等については発注者に提案すること。 	1式
㊤その他					
ア	その他	1	配線架台	・所要の配線架台を設置すること	1式
		2	デスクトップパソコン	<ul style="list-style-type: none"> ・PC ① 処理能力:インテル(R) Core(R)プロセッサ i5 1135G7 と同等 ② 主記憶装置:32GB以上 ② 内蔵記憶装置:DVD-ROM ③ ディスク容量:SSD 512GB以上 ④ OS:Windows ⑤ 付属ソフト:Office Professional(永続ライセンス版) adobe acrobat pro(デスクトップ版) ・ディスプレイ ①23インチ以上、カラー液晶 ②最大表示画素数:1,920×1,080ドット以上 ③表示色:1,670万色以上 	2式
		3	放送用アンプ(30W)	<ul style="list-style-type: none"> ・各署所のアンプ(30W)を更新すること ・次の性能を有すること ① 定格出力:30W ② 入力:優先 1.2、-12dB、600Ω 不平衡 前面ボリューム付 ③ スピーカ出力:ハイインピーダンスラインまたは4Ω M4ねじ端子 ④ 電源:AC100V 50/60Hz 	12台
		4	アスベスト事前調査	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正により実施が義務付けられたアスベスト事前調査を行うこと ・対象箇所は下記の通り 中央消防署倉岳分署 中央消防署五和分署 	2箇所
		5	天草広域連合ネットワーク通信機器	<ul style="list-style-type: none"> ・天草広域連合ネットワーク機器の老朽化に伴い、天草広域連合消防本部管内の消防署所、分署に設置している通信機器の更新を行う。 ・詳細については、別紙(S2-11)天草広域連合ネットワーク通信機器に求める装置要件の通りとする 	-
イ	予備品	1	付属品	・指令台用椅子	6台

#	A.装置名称	#	B.構成機器	C.仕様	D.数量
				<ul style="list-style-type: none"> ・必要工具等一式 ・記録メディア 	<ul style="list-style-type: none"> 1式 1式
		2	予備品	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドセット ・マウスパッド ・消耗品(ヒューズ等) ・モノクロトナーカートリッジ ・カラートナーカートリッジ ・A3 用紙 ・A4 用紙 	<ul style="list-style-type: none"> 10台 6枚 1式 17式 1式 2箱 16箱